

おかわり
ありませんか?

こ
か
せ
議会です!

HAPPY NEW YEAR

令和5年 1月10日発行

67号

ホームページはこちら▼

<http://www.komn.gok>



ポチッ
としてみよう

○第4回定例会・・・P2～P3

○議会報告会・・・P4～5P

○一般質問・・・P6～8P

鞍岡保育所お誕生日会

令和4年12月9日行財政改革特別委員会を開催し、町長・副町長・総務課長より以下の内容について基本的な考えと取り組み方針について説明を受けましたので報告します。

五ヶ瀬町行財政改革の取り組み方針について（令和4年～令和7年）

- 町職員の定年引き上げ
- 保育所・学校給食の効率化
- 町職員の各課の人数
- 住宅建設と整備
- 町立病院の統合再編
- 健全な財政運営の維持
- 自治体DXの推進
- 職員研修の充実と人事評価制度の見直し
- 税の滞納等全庁的対策
- 町有財産の効率的な管理運営
- 町民参加、協働の充実
- 広報広聴の充実
- 第3セクターの検証と行財政改革特別委員会と会社との議論

令和4年第4回定例会議決結果

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第14号	専決処分の承認を求めることについて （令和4年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（専決第1号））	令和4年12月1日	承認
議案第49号	五ヶ瀬町議会議員及び五ヶ瀬町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	令和4年12月9日	原案可決
議案第50号	五ヶ瀬町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	令和4年12月1日	原案可決
議案第51号	五ヶ瀬町長等の給与に関する条例及び五ヶ瀬町教育長の給与に関する条例の一部改正について	令和4年12月1日	原案可決
議案第52号	五ヶ瀬町職員の給与に関する条例等の一部改正について	令和4年12月1日	原案可決
議案第53号	五ヶ瀬町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について	令和4年12月9日	原案可決
議案第54号	令和4年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（第4号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第55号	令和4年度五ヶ瀬町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第56号	令和4年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第57号	令和4年度五ヶ瀬町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第58号	令和4年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第59号	令和4年度五ヶ瀬町奨学金特別会計補正予算（第1号）について	令和4年12月1日	原案可決
議案第60号	西臼杵広域行政事務組合規約の変更に関する協議について	令和4年12月9日	原案可決
発議第7号	議員派遣について	令和4年12月9日	原案可決

令和4年五ヶ瀬町議会第4回定例会補正予算

第4回定例会は、12月1日に開会し、12月9日までの9日間の日程で行われました。

令和4年度一般会計補正予算

4億9162万円（専決第1号）12億3133万円（補正第4号）をそれぞれ増額し、

総額 61億2,750万円に！！

主な投資的事業

事業名	事業費	事業内容
現年発生農地農業用施設災害復旧費	3億8,000万円	台風14号の災害による農地、農業用施設の災害復旧費
現年発生林業施設災害復旧費	2億4,000万円	台風14号の災害による林道の災害復旧費
現年発生道路橋梁災害復旧費	5億円	台風14号の災害による道路、河川の災害復旧費

主なソフト事業

事業名	事業費	事業内容
児童福祉施設費	447万円	教育認定児童及び里帰り出産に伴う広域入所児童の施設型給付費負担金
第三セクター運営資金補助金	500万円	五ヶ瀬ワイナリー運営資金補助金

コロナ関連事業

事業名	事業費	事業内容
商品券交付事業補助金	1,895万円	町民に商品券（5,000円）を交付
商工業事業者支援給付金交付事業補助金	390万円	商工業事業者に対する給付金（3万円）
農作物集荷運搬費補助金	100万円	野菜出荷にかかる中央の出荷所までの運搬費を支援



JA 集荷場

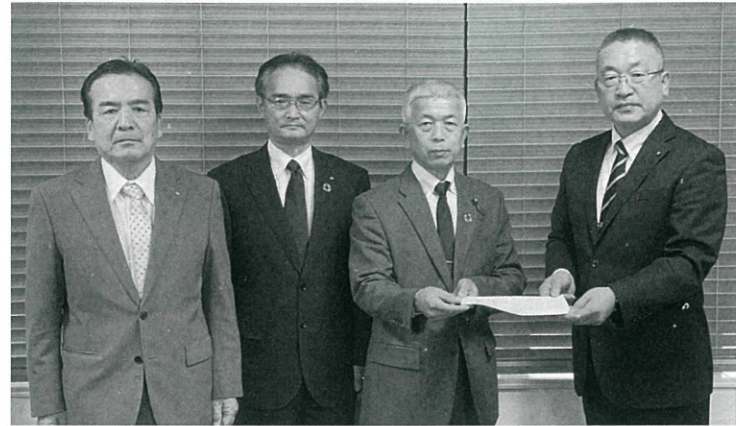


赤谷商店街

令和4年 五ヶ瀬町議会報告会結果報告

皆様から貴重なご意見を多くいただきました。
ここでは抜粋したものをご紹介します。
すべてのご意見は議会より町長へ報告いたしました。

議員一丸となって
皆様のご意見ご要望に
応えるべく努力してまいります。



10/31 荒踊りの館 対象地区 1区

14名

- 耕作放棄地を無くすためには議会は国、県、町へ働き掛けないといけない。現場をよく見て活動を行って欲しい
- ヒューム管をボックスカルバートに変更はできないか(台風被害)。
- 人口減少対策のために、働く場所や住宅の確保をしてもらいたい。
- 防災無線の5時の音楽が嫌い。寂しくなる。
- 野良猫などの被害がある。
- 畜産法人「和牛繁殖・肥育」を町で取り組んでみてはどうか。畜産農家を団地化して組合組織で経営する事により、農地の荒廃防止になる。
- インフルエンザの予防接種の金額が高い。
- 報告会に出席する人が少ない。どこに問題があるか調査するべきではないか。
- 都会からの移住定住を進めるための山村留学制度を実施しては？
- マイナンバーカードの必要性の説明不足。なぜ、マイナンバーカードが必要なのか理解していない。



11/1 議場 対象地区 2、3、4、5区

15名

- 五ヶ瀬中等教育学校にも、出前事業をしてほしいです。
- この報告会への参加者が非常に少ないと思う。もっと、五ヶ瀬町の魅力を発信してほしい。
- 議員定数は再検討してはどうか。9名では少なく、不都合はないか。
- 今期のスキー場は営業しないが、従来から就労されていた方達の臨時収入について検討してはどうか
- 第三セクターはこのままズルズルではおかしい
- 今年は、町内に何か新しいものを作る計画があるのですか？
私は公園やスーパーマーケットを作りたいです。
- 放置された家屋が増えているのではないかな。
- 空家が増えると町がさびしくなる。
- 木地屋に休日があるのはおかしい。
経営努力すべき レストランは営業してほしい
- アパートなど充実を検討してほしい
町内巡回の結果はどう処理されているか。



11/2 桑野内生活改善センター 対象地区 6、7、8区

16名

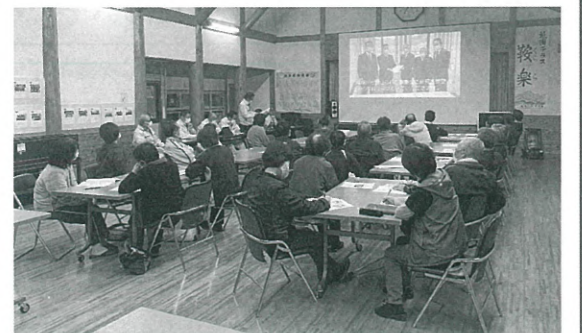
- 特産センター五ヶ瀬は、店内も駐車場も狭い。広めてほしい。
- ワイナリーに屋外トイレがほしい。イベントの時に困っている。
- 議会報告会はいい事だが、参加者はいつ来ても同じである。多くの町民が集まるような対策をお願いする。館長会でお願いしてみてもどうか。
- 14号被害の早期復旧を願う。補助対象外の箇所を考慮してほしい。
- このままだと、集落が無くなる。
- 町外職員が多いのではないかな。
- 木地屋にサウナを作ってはどうか。
- 最近、町内に空き家が多く目立つ。町の対応と対策はどうされているか。
- 旅行者のワイナリーでの滞在時間が短い。公園として遊具を整備してはどうか。
- W i - F i が自由に使用できる場所がほしい。



11/4 鞍岡地区複合型交流施設 対象地区 9、10、11、12、13、14区

24名

- 移住者の皆さんは、とても頑張っておられる。少しでも、多くの移住者が長期的に定住できる様に、町づくり環境づくりをして欲しい。
- 観光地として存在感があるようになれば良い。
- 小規模災害箇所にも支援をお願いしたい。
- スキー場の存続について、議論をすべきだと思う。
- 原目集落に水道施設設置を要望する。
- 五ヶ瀬町に有機農業をする人と呼んではどうか。
- 町外から通勤している職員がいる。
また、全体的に職員が多いのではないかな。
- 揚地区の場合は、鞍岡に避難するのではなく、山都町と協議をして山都町に避難できるようにしてもらいたい。
- 避難所には、簡易ベットやマットレスなどまとまった数量を準備するべきだ。
- 無線の案内時間について、午前・午後・朝・昼・夜とか言ってもらいたい。
- 高齢者が参加できる企画をしてほしい。(老人クラブ交流や敬老会の開催)





森林環境譲与税につ

問 森林環境譲与税の100%達成が求められていると聞いているが、今後の活用計画について

町長 当初は森林整備促進のための新規事業のみ充当できるという制限があったが、県や五ヶ瀬町山会議などの意見を伺いながら活用できる事業には充てて残りを基金に積み立てている。「森林経営管理意向調査」や「私有林の下刈り・間伐・防護柵設置支援」など、森林整備関係の事業に幅広く活用している。

町長 林道は高齢化、人口減少で維持管理が困難な状況であり今回の台風でもかなりの被害が出ている。復旧・維持管理に森林環境譲与税を使用できないか

町長 林道整備関係については、災害発生時の危険性があり、緊急性を有する箇所は、緊急に土砂の除去などは譲与税を活用し対応したいと考える。作業道



問 台風14号の被害対応は

町長 現在、状況把握、査定を行っている。

問 台風14号は町内いたる所に大きな被害をもたらした。

町長 激甚災害の指定はうけたがこの指定に掛からない小規模災害の農地、農道、林道等については、どう対応するのか

町長 小規模災害の対応は、行政事務連絡会を通じて復旧の要望調査を行い、現在、状況調査を行っている。国の補助事業に関する分は災害査定中。農地等の施設は国の災害復旧工事と併せて復旧を検討。

町長 農地の土砂災害については集計中である要望調査の結果を基に、早急に復旧対応を進めたい。財源は一般財源予算で対応。

町長 40万円以下の該当しない分は自己負担となっているが

町長 内水面漁業での資源保護について

町長 内水面漁業の振興に関する法律の意義及び課題について

町長 法に定めるとおり内水面水産資源の回復及び漁業環境保全は重要であると認識している。今後、地域づくりとして水産資源をビジネスに変える取り組みも必要である。

町長 本町のこれまでの内水面漁業の取組みについて

町長 水産資源回復及び漁業環境の保全の支援として漁業組合への補助金交付生熊系の維持に関する取り組みとして、カワウ駆除の実施、病原体拡散防止や漁業環境保全など県が定める計画に沿った取り組みを実施している。



町長 今度の調査要件は土砂の除去のみで、自力復旧が困難であること、土捨て場の確保が出来ること、耕作を予定していることの要件を満たす農地の小規模災害については、所有者負担は工事費の10%で、残り90%を町が負担する。

町長 調査が確定後にも町民の自己負担額が増えないようにしてほしい

町長 町民の自己負担額が増えないようにしてほしい

町長 町民の自己負担額が増えないようにしてほしい

町長 町民の自己負担額が増えないようにしてほしい

町長 町民の自己負担額が増えないようにしてほしい

町長 今後の方向性について

町長 漁協と連携して水産資源をビジネスに変える施策展開ができればと考える。また、事業を活用し水産物の特産品開発の支援なども考える。

町長 農業支援について

町長 夏秋野菜の生産者への苗代金の支援及び運搬支援など、補助事業見直しについて

町長 運搬支援については、五ヶ瀬町の場合、戸の口集荷場から高千穂集荷場までに出荷1kg当たり2円の横持運賃がかかっている。この部分の支援とすることでコロナ臨時交付金を財源として「農産物集荷運搬費補助金」を今回専決予算に計上して連携し必要な支援を行いたい。



町長 町内への経済効果の観点から、更に返礼品の掘り起しや開発支援を引き続き実施していく。

町長 町内への経済効果の観点から、更に返礼品の掘り起しや開発支援を引き続き実施していく。

町長 町内への経済効果の観点から、更に返礼品の掘り起しや開発支援を引き続き実施していく。



台風14号による小規模災害



旧庁舎跡地の建設予定の多目的広場について

町長 通常は、駐車場として利用し、災害時に避難場所として活用する。災害時は、避難場所及び車泊スペースなどの活用を想定をしている。

町長 コンビニエンスストアの誘致については移住者の増加や非常時の物資の補給、公共料金の支払い、マイナポイント利用など現在の社会生活に必要なのではないかと

町長 コンビニエンスストアの設置は行わない方針。町が誘致はできない。例えば議員が実際に自分でやられるというのであれば大歓迎と感じています。



道の駅構想について

町長 九州中央自動車道・国道503号・県道8号の事業化に伴い道の駅の必要性について議論を早急に進めていき、実現に向けて計画を進めていくべきと考えるが

町長 道の駅の必要性について

町長 これらの道路の事業化に伴い交通量も変化するに伴い交通量も変化する。事情の利便性が高くなる一方、地域活性化の手を打たなければ地域活力の低下も懸念される。ひとつの施設にこだわらず、既存の施設のブラッシュアップを含めたエリアの整備が重要である。

町長 地域活性化拠点エリア整備構想検討委員会の経過・進捗は

町長 昨年度末までに、委託業者による交通量の予測を含めた基礎調査を終了した。本年度末までに構想を策定する。

町長 銀行ATMの設置の計画はないか。相手側の意向に左右される事案ではあると思うが、五ヶ瀬町がリーダーシップを取って町民に便利になるような場所に設置してはどうか

町長 ATMについては、宮崎銀行側も近隣地への移転の計画はあるものの、具体的な候補地は示されていない。現時点においては、役場敷地内への正式な依頼はなく、町が主体となつての設置計画は無い。

町長 役場駐車場の案内板は高齢者の方にもよく分かる表示にしていたらどうか

町長 各近隣の行政機関、公共施設等の案内看板を参考にし、また議員からの御提案等を参考にさせていただいて、検討、協議を進めて行く。



町長 町民の生活環境の観点から、地域活性化拠点エリアに求められる役割のひとつであると考えているが、現段階では具体的な検討は行っていない。ひとつの施設の防災機能を持てるかは別として、別途検討して行く。

町長 住民の生活環境の観点から、地域活性化拠点エリアに求められる役割のひとつであると考えているが、現段階では具体的な検討は行っていない。ひとつの施設の防災機能を持てるかは別として、別途検討して行く。

町長 五ヶ瀬ワイナリーの眺望は素晴らしいものがあり、この施設を利用した道の駅構想もあると思うが

町長 五ヶ瀬ワイナリー付近をエリアと捉え、特産セーターの整備のみならず、ワイナリーを含め既存施設の活用を模索しながら、一体的に地域の活性化を図っていく取り組みが必要であると考えている。

町長 道の駅構想準備委員会(仮称)を立ち上げ、建設に向けて準備をしていく必要性について

町長 構想の策定を受け、地域活性化拠点施設の基本計画の整備が必要であると考えている。別途任意の委員会を設置し、町民及び関係団体の意見を反映し、

町長 五ヶ瀬の特色として、中学卒業時には日常的な英会話ができるレベルまで学習してはどうか

町長 日本全国同じカリキュラムに沿った外国語教育が行われている。外国語教育で最も重要なことは、様々な国の文化を理解し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成だと考えている。外国語教育の充実に引き続き努めてまいりたい。

町長 子供の人数が非常に少ないがそこを利用して、他の自治体とは違う、特色のある英語教育は出来ないか

町長 これからはICT機器も利用しながら英語をより身近に感じる時代が来る。その時の為にも、その礎となる教育をこの五ヶ瀬町で進めて行きたいと思う。

町長 英語に特出したことができるかは教育委員会に議論したきながら進められれば、それは越したことはないと思う。

町長 計画策定にあたりたいと考える。

町長 町民の生活環境の観点から、地域活性化拠点エリアに求められる役割のひとつであると考えているが、現段階では具体的な検討は行っていない。ひとつの施設の防災機能を持てるかは別として、別途検討して行く。

町長 五ヶ瀬ワイナリーの眺望は素晴らしいものがあり、この施設を利用した道の駅構想もあると思うが



特産センター五ヶ瀬

五ヶ瀬町内巡回を実施しています

～ ご意見をお聞かせください ～

昨年同様に、今年も12月19日から1月31日を目処に、3班に分かれて町内巡回を行っています。

この活動は町民の皆様のご自宅に議員が直接伺って、日頃の町政や議会に対しての意見、要望等をお聞きするものです。

どうぞ、日頃感じていらっしゃることに、遠慮なくご意見をお聞かせください。

あなた方の一言が、私達議員への貴重な助言となり、行政も動かします。



みなさまの声をお聞かせください！！

(例)

○こういう特集を組んで！

○ここが読みにくい！

○議員と意見交換会をしたい！

内容は何でもかまいません。

はがきを切り取るかコピーをして、議会までお寄せください。

(※大変恐れ入りますが、切手をお貼りになるか、議会事務局までご提出ください。)

◎ご意見は次号で紹介させていただく場合もございますので、ご了承ください。

◎氏名等は公表いたしません。情報は議会だより以外には使用しません。

ありがとうございました

恐れ入りますが、点線で切り取るか、コピーしてご利用ください。



おた やすし
太田保義議員

町営住宅の維持管理について

戸の口団地では壁紙の腐食が進んでいる居室がある。早急に対応すべきではないか

町長 戸の口住宅については日当たりの悪いことによる湿気も一因と考えられる。入居者からの要望や苦情を聞かれた場合は住宅担当者に伝達をしていただきたい。

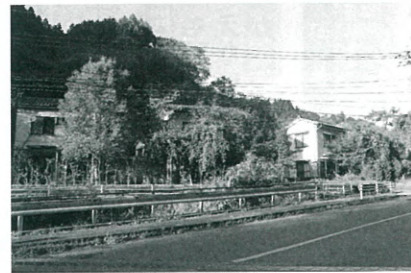
町長 園杉の谷住宅は樹木により日当たり等が悪く、生活環境面が町営住宅としてふさわしくない。早急に対応すべきではないか

町長 すでに耐用年数を経過して維持に多額の費用を要している。入居者が植樹した樹木や民地の木々もある。町で所有者へ相談をして、撤去を行っている。

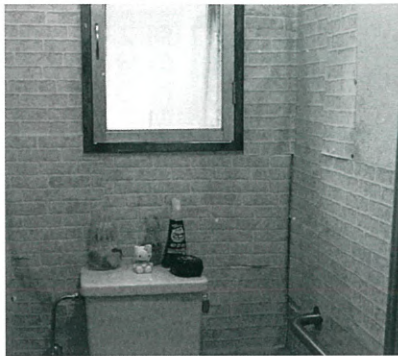
一人暮らし高齢者への福祉サービス

問 一人暮らしの高齢者宅への保健婦、管理栄養士等の訪問を実施して、今後誰一人も取り残さない福祉施策実施するべきではないか

町長 今年度から地域包括支援センター職員が訪問を行っている。管理栄養士は配食サービス利用者及び介護保険の支援認定者を訪問し栄養指導を行っている。



杉の谷住宅



戸の口住宅のトイレ(湿気で壁が傷んでいる)



問 一人暮らし高齢者の五ヶ瀬町応援加速化付プレミアム商品券購入者数は何名になるか

町長

一人暮らし高齢者二百七十三名中六十一名22.26%が購入。全購入者世帯五百八十九世帯



わたなべ たかし
渡邊孝議員

第3セクターの経営健全化

問 第3セクターの経営健全化と抜本的改革の考えは

町長 必要な施設であり残すべきだと考えている。今後はいろんなことを想定して、根本的な考えを含め、議員さんとも協議・議論させていただきたい。

問 経営検討委員会の評価とそれに対する会社の対応は

町長 最近の実績について検証を行い、経営検討委員会からの指摘を真摯に受け止めて経営改善を行っていききたい。

問 会社組織の統合の考えは(ワイナリー・ハイランド・特産センター)

町長 現時点では確立した方針はない。会社を統合することが最も有効な手法であるかをきちんと見極め、民間参入の手法も含めた検討が必要だと考えている。



問 ワイナリーの経営改善と健全化について、棚卸し資産の評価と販売費及び一般管理費についての考えは

町長 棚卸し資産の評価については、顧問税理士を通して適切な資産額を決定している。また、販売費一般管理費については、今回経営検討委員会からの指摘を受け、旅費・交際費等の支出について見直し経営改善に努めたい。

問 スキー場の経営改善と健全化について、また、台風14号による災害復旧の見通しは

町長 スキー場の昨季の営業は、コロナ禍とはいえ、様々な経営努力により黒字を計上した。台風被害復旧の見通しは、宮崎北部森林管理署と国有林道及び町道について情報共有を行い、次年度営業再開を目指し、全力で災害復旧に取り組む。

問 経営不振の原因を究明するための方法とは

町長 本年度においては、総務省が実施する経営・財務・マネジメント強化事業を活用し、アドバイザリ派遣を依頼し、公認会計士による経営課題の洗い出しと、課題対応アドバイザーをしていただき、経営改善を行う。

問 町職員のスキルアップのための取り組みは

町長 令和4年度は30人の職員が一般職員研修・新任係長・課長研修など、人材育成基本研修を受けている。今後も、引き続き積極的に職員研修を実施し職員のスキルを向上させていく。

令和4年度五ヶ瀬町議会の関係省庁への要望活動報告

五ヶ瀬町民の多様な意見を町政に反映させるために、国へ要望活動を行いました。

10月18日

福岡市

【要望先官庁】

国土交通省九州地方整備局

要望活動内容

●九州中央自動車道の整備促進



10月19日

東京

【会議場所】

衆議院第二議員会館12階 1218号

【要望先官庁】

内閣府 総務省 農林水産省

文部科学省 国土交通省

中小企業庁 金融庁 観光庁

林野庁

要望活動内容

●新型コロナウイルス感染症対策（予算の継続）

●農畜産業における燃油・飼料等価格高騰対策の強化
（農畜産物の需要拡大 農家負担の軽減）

●持続可能な森林・林業・木材産業の確立に向けた施策の充実
（再造林推進 省力技術の早期実用化）

●生産性向上や地域活性化につながる高規格道路ネットワークの整備（九州中央自動車道整備促進）

●地域活性化と安全・安心な暮らしを実現する道路整備
（国道503号バイパスの早期着工）

●南海トラフ・津波対策の推進について
（備蓄物資・資機材の整備）

以上の様な内容について、関係省庁の職員の皆様に要望活動を行いました。紙面の都合上細かな説明は、省かせていただきますが、いずれの要望事項つきましても、真摯に対応していただきました。

五ヶ瀬町議会の真意は十分に伝わったものと判断します。



衆議院第二議員会館前にて

北海道新得町議会議員来町

令和4年10月4日・5日に、五ヶ瀬町と姉妹都市を結んでいる北海道新得町議会から、議会運営委員会の6名、議会事務局長、地域戦略室長の計8名の方が五ヶ瀬町にお見えになりました。一行は4日に熊本空港から本町に入られ、鞍岡の「鞍楽」を視察され、新得町でも庁舎建て替えとの事で参考の為、翌5日に五ヶ瀬町新庁舎を見学され、その後、お互いに意見交換会を行いました。姉妹都市として良好な関係がこれからも続く事を願っています。



町民からの声

町民の皆様には、議会だよりを毎号ご覧になっていただき、また、町民からの声のコーナーには、毎回議会に対してのご意見有難うございます。

今回は紙面のスペースの都合上、意見を掲載することができませんでしたが、議員に対する励ましの言葉や、厳しいご意見など沢山あり我々も初心に帰り、議員としての自覚をもって行動しなければならないと反省している所です。

今後は、一人一人が節度ある行動・言葉使い等に注意して議員活動を行って参る所存です。

町民の皆様には、今後なお一層のご理解とご指導をお願いいたします。

五ヶ瀬町議会議員一同

貴重なご意見
ありがとうございました。
今後も皆さまの声をお聞かせください！



郵便はがき

8821295

恐れいますが、63円分の切手をお貼りいただくか、議会事務局までご提出ください。

五ヶ瀬町大字三ヶ所 1670

五ヶ瀬町議会事務局 行き

氏名（掲載しません）

ペンネームなど

宮崎大学地域資源創成学部との意見交換会

令和4年12月16日(金)

宮大地域資源創成学部の1年生15名が地域探索実習の一環として、五ヶ瀬町議会に研修に見えました。学生からは「五ヶ瀬の魅力とは」、「五ヶ瀬の特産品は」など色々な質問があり、議員個人の立場で返答し、意見交換を行いました。将来、学生たちが五ヶ瀬に興味を持ち、一人でも住んでくれると五ヶ瀬の為に良いなと思ったところでした。



..... 地域の話題

樋口遺跡（第5区室野地区）の現地説明会が開催されました

～身近にあった遠い私達の祖先の足跡～

11月23日(水)に宮崎県埋蔵文化財センター主催の樋口遺跡(第5区室野地区)の現地説明会が開催されました。この遺跡は九州中央自動車道開設に伴う調査で確認されたもので、町内から45名の参加者があり、埋蔵文化センター職員から細かな説明を受けました。

竪穴住居跡、おとし穴跡、堀立柱建物跡や打製石鏃の矢じり、免田式土器、脚台付き甕の破片等の出土が確認されました。参加者は、熱心に説明に耳を傾け、質問をされていました。



現地視察の様子



遺跡から五ヶ瀬中等教育学校を望む



出土品の一部説明

編集後記

令和5年が始まりました。皆様はどのように松の内をお過ごしになりましたでしょうか。

昨年はコロナ終息のない中に9月には、台風14号の襲来により甚大な被害をうけましたが、本町より全国和牛能力共進会への出場や荒踊りユネスコ無形文化遺産登録など明るい話題もあり、議会では数年ぶりに県・国への要望活動や視察研修も行い充実した活動ができました。

議会の使命として、

- 一、町民の皆様の意思を代表する。
- 二、条例の制定、予算の決議をはじめ、行政の具体的な政策を決定する。
- 三、執行機関の財政運営や事務処理ないし事業実施が適法、適正で公正・効率的に、そして民主的に行われるかを批判し監視することである。

とあります。私たちは、使命を果たすため住民の皆様の目線に立ち行政をチェックし、皆様の声を届け、住民生活の向上と安全で安心して暮らせる町づくりのため心新たに頑張ります。

本年もなお、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

発行責任者
議長 中斐 政國

議会広報編集委員会

委員長 小笠原 将太郎

副委員長 太田 保義

委員 渡邊 孝

委員 田中 春男

委員 甲斐 義則